

30. 歯科口腔外科

歯科口腔外科部長 石井広太郎

一昨年より注力してきた顎関節治療について、自施設医療圏内の患者を着実に治癒に導きつつ、九州における専門医療機関としての存在を周知すべく、学会や研究会での対外的な活動を活発に行った。特に九州地区病院歯科口腔外科懇話会において当院の顎関節症治療の取り組みを発表し、さらに日本口腔外科学会総会においては、九州の顎関節外科の現状をシンポジウムで発表する機会を得て、全国的に当院の存在をアピールすることができた。治療実績としては、目標とした顎関節内視鏡手術件数に及ばなかったものの、全国で20例目となる人工顎関節全置換術を施行することができ、念願の一貫した顎関節外科手術を達成した年となった。小手術の分野では、2023年3月に導入した顕微鏡を用いて精密に行う歯根端切除手術を全スタッフが習得し、患者および連携歯科のニーズに応えることが可能となった。

2023年 診療実績

手術症例	件数
抜歯（正中埋伏過剰歯、埋伏智歯等）	160
嚢胞（含歯性嚢胞、歯根嚢胞等）	29
外傷	10
良性腫瘍	17
悪性腫瘍	8
炎症（顎骨周囲炎、下顎骨骨髓炎等）	20
骨整形・サイナスリフト	13
インプラント埋入	12
全麻/静脈鎮静下歯科治療	16
唾液腺	4
顎関節疾患	6
その他	16
計	311